

トンネルの最新掘削技術講演会（四国支部） 報告

地域活動部会・四国支部において、「トンネルの最新掘削技術講演会」と称し、エピロックジャパン(株)様（旧アスプロ(株)）、オリカジャパン(株)様にご協力いただき、削孔～発破技術、地山評価や環境対策など、幅広い観点で各社の先端技術を講演していただきました。

昨今のトンネル工事における掘削技術は、IT やロボット技術の発達に伴い、めざましい進歩を遂げております。そこで、

エピロックジャパン(株)様からは削孔機械・全自動ジャンボを中心に紹介していただきました。全自動ジャンボは、従来は日本の変化する地山条件下では適用に難がありましたが、自動で地山状況を把握できる機能や、分析・通信等のアプリケーションが付加されたことで、かなり使いやすいものになってきたようです。今後の進展が期待される講演でした。

オリカジャパン(株)様には、高性能電子雷管 eDev II、遠隔環境計測システム NCVIB、バルクエマルジョン爆薬等の各種発破関連技術について講演していただきました。バルクエマルジョンについては、法規制の問題から国内では使いにくい状態にありますが、近々に規制緩和が見込まれているようで、作業の安全性や簡便さ、地山条件への適用性を考えますと、今後の進展が期待できます。日本でもいよいよ多方面に採用される日が近いのかもしれませんが。

両講演ともに一歩先を行く技術もありましたが、IT やロボット技術の発達そして国内のニーズの高まりを背景に一気に加速する可能性があり、見守っていききたいものです。

講演会は 40 名、懇親会には 26 名の方々に参加していただき、非常に有意義で楽しい会になりましたことを、あらためてお礼申し上げます。

1. 開催日時と場所

日 時：平成 30 年 7 月 19 日（木） 14：00～17：30 終了後に懇親会

場 所：レクザムホール 大ホール棟内 5 階会議室

香川県高松市玉藻町 9-10

2. 議題とプログラム

14:00～14:05	開会の挨拶
14:05～15:25	講演；エピロックジャパン(株) 様
15:25～15:35	質疑
15:35～15:50	休憩
15:50～17:10	講演；オリカジャパン(株) 様
17:10～17:20	質疑
17:20～17:30	意見交換、閉会の挨拶、写真撮影
18:00～19:30	懇親会 レクザムホール内レストラン

※ 当講演会は土木学会 CPD 認定プログラムでした。



講演会後の集合写真



講演会の状況